

男女共同参画に関する意識の普及と教育の推進

1 男女共同参画について県民の理解を深めるための広報の充実

平成16年度事業実施概要	担当室
<ul style="list-style-type: none"> 情報誌「フレンテ」の発行 年4回発行、各12,000部 	生活部男女共同参画室
<ul style="list-style-type: none"> 出前トーク等の実施 年間 65回（うち、フレンテトーク 32回） 対象：市町村、企業、各種団体等 	生活部男女共同参画室
<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画センター「フレンテみえ」において、毎年6月を男女共同参画強調月間と定め、パネル展や映画を上映 	生活部男女共同参画室
<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画センター「フレンテみえ」のホームページ上で「男女共同参画ゼミ」を実施 	生活部男女共同参画室
<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画センター「フレンテみえ」において、施設見学や講演を内容とするウエルカムセミナーを実施 年間16団体 参加者延べ209人 対象： 県議会議員、団体、教育機関等 	生活部男女共同参画室
<ul style="list-style-type: none"> 啓発・研修用CD-ROMの活用 	生活部男女共同参画室
<ul style="list-style-type: none"> アイリス21トップセミナーの開催 平成17年2月6日（日） 場 所 志摩市阿児アリーナベイホール 講 師 岩男壽美子（内閣府男女共同参画会議・男女共同参画基本計画に関する専門調査会会長、武蔵工業大学教授）他 参加者 約390名 	生活部男女共同参画室
<ul style="list-style-type: none"> 「男女共同参画フォーラム」を開催 平成16年5月29日～5月30日 三重県男女共同参画センター他 講師 高山 憲之（一橋大学経済研究所教授）他 参加者 延べ 約800人 	生活部男女共同参画室
<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画の視点で進める地域づくり事業の実施 各生活創造圏において、県民、NPO、市町村等からなる実践組織を設置し、地域の特性に応じた取組を行った。 活動事例：ミニ講座、行政職員に対する研修実施、広報誌発行、男性のための料理教室、女性のための木工教室、国際的な課題についての講演会・交流会開催、教育機関への啓発等 	生活部男女共同参画室
<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画に関する基本的な考え方等の整理 	生活部男女共同参画室
<ul style="list-style-type: none"> 啓発物品（男女共同参画に関するキャッチコピーを印刷したシール）を作成、企業等に使用を協力依頼 10事業所・団体 	生活部男女共同参画室

平成16年度事業実施概要	担当室
<ul style="list-style-type: none"> ・ パンフレット等の啓発用資料の作成 	生活部人権・同和室
<ul style="list-style-type: none"> ・ 人権フォトコンテストの実施 応募点数 385点 	生活部人権・同和室
<ul style="list-style-type: none"> ・ 人権フォーラムの開催 平成17年1月22日～23日 メッセウイングみえ 参加者数 5,400人 	生活部人権・同和室
<ul style="list-style-type: none"> ・ 差別をなくす強調月間（11/11～12/10）にテレビスポットを放映 街頭啓発、ポスターの募集作成等を実施 	生活部人権・同和室
<ul style="list-style-type: none"> ・ 県民局単位に組織している広域人権まちづくり事業推進協議会が中心 となってミニ人権講座、出前講座、講演会などを実施 	生活部人権・同和室

2 学校等における男女共同参画教育の推進

平成16年度事業実施概要	担当室
<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画社会を実現するための教職員用リーフレット、ネットワークを利用した職員研修講座「ネットDE研修」を活用し、各学校において研修会を実施した。 	教育委員会小中学校教育室・高校教育室生活部私学振興室
<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画に係る取組状況調査を実施 	教育委員会小中学校教育室
<ul style="list-style-type: none"> 高等学校では、家庭科で男女で築く家庭生活について、公民科で職業生活や社会参加における男女共同参画について、また、総合的な学習の時間やホームルーム活動において、自分の適性や将来設計に基づいて主体的に進路を選択できるような学習を進めた。 	教育委員会高校教育室
<ul style="list-style-type: none"> 総合教育センターにおいて、男女共同参画に関する研修会を企画 研修講座 2講座 	教育委員会研修指導室
<ul style="list-style-type: none"> 総合教育センターにおいて、県内の教職員を対象に男女共同参画に関する研修を実施 受講者数 110人 	教育委員会研修指導室
<ul style="list-style-type: none"> 人権教育推進計画を策定し、すべての小中学校、県立学校において、各学校の方向性をすべての教職員で共有した。 	教育委員会人権・同和教育室
<ul style="list-style-type: none"> 県内7つの教育事務所において、人権教育のリーダー養成のため、小中学校、県立学校の代表者を対象に、実践交流・協議を行った。 	教育委員会人権・同和教育室
<ul style="list-style-type: none"> 児童生徒一人ひとりの自己実現が図られるよう、58の中学校区、16の県立学校において、人権教育実践推進事業に取り組み、授業内容の研究に努めた。 	教育委員会人権・同和教育室
<ul style="list-style-type: none"> 人権教育生徒用教材の作成 	教育委員会人権・同和教育室
<ul style="list-style-type: none"> 福祉・健康や人権に関する学習の中で、男女平等に関する視点を培った。 	教育委員会人権・同和教育室
<ul style="list-style-type: none"> 市町村教育委員会や学校教育関係者対象の研修会を実施するとともに、児童生徒が中心のフォーラムに取り組み、人権意識の向上に努めた。 	教育委員会人権・同和教育室
<ul style="list-style-type: none"> 保育士を対象に人権保育大学講座を実施 登録受講者数 65人 	健康福祉部こども家庭室

3 生涯を通じた学習機会の充実

平成16年度事業実施概要	担当室
<ul style="list-style-type: none"> 出前トーク等の実施 年間 65回（うち、フレンテトーク 32回） 対象：市町村、企業、各種団体等 	生活部男女共同参画室
<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画センター「フレンテみえ」のホームページ上で男女共同参画ゼミを実施 	生活部男女共同参画室
<ul style="list-style-type: none"> 啓発・研修用CD-ROMの活用 	生活部男女共同参画室
<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画センター「フレンテみえ」が主催する全ての事業について託児を実施 総合文化センターでは、一部の主催事業で託児を実施 	生活部男女共同参画室
<ul style="list-style-type: none"> アイリス21トップセミナーの開催 平成17年2月6日（日） 場 所 志摩市阿児アリーナベイホール 講 師 岩男壽美子（内閣府男女共同参画会議議員・男女共同参画基本計画に関する専門調査会会長、武蔵工業大学教授）他 参加者 約390名 	生活部男女共同参画室
<ul style="list-style-type: none"> いきいき親子サポート人材養成講座の実施 修了生 84名 	教育委員会生涯学習室
<ul style="list-style-type: none"> いきいき親子サポート講座の実施 22講座 参加者数 985人 	教育委員会生涯学習室
<ul style="list-style-type: none"> 社会教育主事など社会教育に関わる職員や団体の指導者などに対する研修会を実施 実施回数 3回 参加者数 延べ177人 	教育委員会生涯学習室
<ul style="list-style-type: none"> 家庭教育パンフレット「つくしんぼ」の発行 年3回発行 	教育委員会生涯学習室

4 事業者等に対する広報・啓発の充実

平成16年度事業実施概要	担当室
<ul style="list-style-type: none"> 「三重の労働」の発行 年 6 回発行 各 1,700部 男女共同参画に関する記事 12回掲載 	生活部勤労福祉室
<ul style="list-style-type: none"> 「男女共同参画サミット」の4県女性リーダー意見交換会において、知事表彰（男女が生き生きと働いている事業所表彰）受賞企業がパネリストとして参加した。 平成16年10月30日（土）～31日（日） 場所 男女共同参画センター「フレンテみえ」 パネリスト 伊藤印刷（株） 専務 伊藤 恵子 参加者数 157人 	生活部勤労福祉室
<ul style="list-style-type: none"> 仕事と家庭の両立セミナーの開催 平成16年11月30日（火） 場所 男女共同参画センター「フレンテみえ」 講師 （株）ニッセイ基礎研究所 上席主任研究員 武石 恵美子 事例発表 （株）マキタ 人事勤労課長 梅村 伸二 参加者数 58人 	生活部勤労福祉室
<ul style="list-style-type: none"> パートタイム労働セミナーの開催 平成16年10月8日（金） 場所 プラザ洞津 講師 ヒューマンブレインズ・オフィス 代表 坂口 武 参加者数 99人 	生活部勤労福祉室
<ul style="list-style-type: none"> 職業家庭両立推進セミナー 平成17年3月2日（水） 場所 四日市市文化会館 講師 富士ゼロックス（株） 人事部長 日比谷 武 他 参加者数 66人 平成17年3月3日（木） 場所 プラザ洞津 講師 三重労働局雇用均等室 室長 齋田 三枝子 他 参加者数 89人 	生活部勤労福祉室
<ul style="list-style-type: none"> アイリス21トップセミナーの開催 平成17年2月6日（日） 場 所 志摩市阿児アリーナベイホール 講 師 岩男壽美子（内閣府男女共同参画会議・男女共同参画基本計画に関する専門調査会会長、武蔵工業大学教授）他 参加者 約390名 	生活部男女共同参画室
<ul style="list-style-type: none"> 啓発物品（男女共同参画に関するキャッチコピーを印刷したシール）を作成、企業等に使用を協力依頼 10事業所・団体 	生活部男女共同参画室

5 マスメディアへの対応

平成16年度事業実施概要	担当室
<ul style="list-style-type: none"> ・ 報道機関に対して、県の男女共同参画に関する事業について積極的に情報提供を行い、男女共同参画意識の普及等を行った。 ・ 男女共同参画推進員研修においてメディアリテラシーに関する講演を実施 平成16年7月27日（火） 場所 男女共同参画センター 講師 中日新聞編集局文化部 野村 由美子 参加者数 58人 ・ 「メディアリテラシーフォーラム」を開催 第1回 平成16年7月30日（金） 場所 津市センターパレスホール 講師 東京大学大学院情報学環助教授 水越 伸 他 参加者数 173名 第2回 平成16年11月15日（月） 場所 三重県総合教育センター多目的ホール 講師 東京大学大学院情報学環助教授 山内 祐平 他 参加者数 95名 第3回 平成17年3月16日（水） 場所 津市アストホール 講師 東海大学文学部広報メディア学科助教授 水島 久光 他 参加者数 93名 	<p>生活部男女共同参画室</p> <p>生活部男女共同参画室</p> <p>地域振興部情報企画室</p>

6 国際的な動きへの対応と活動支援

平成16年度事業実施概要	担当室
<ul style="list-style-type: none"> ・ 共生社会実現に向けて、在住外国人への情報提供、外国人児童の居場所づくり、医療通訳派遣制度の普及を行うとともに、市などの行政機関、自治会、NPO、ボランティア、在住外国人等で構成する検討会で解決策を討議し、多文化共生社会実現のための取組を進めた。 ・ 国際的な動きに関するイベントに出席して情報収集に努めた。 平成16年10月19日(火) 場所 内閣府 アジア・太平洋地域経済社会委員会等について聞く会 ・ 男女共同参画の視点で進める地域づくり事業において、南勢志摩県民局リーディング委員会が国際的なイベントを実施 管内ALT(外国語指導助手)を招いた交流会 第1回 平成17年1月15日(土) 場所 志摩市阿児アリーナベイホール 参加者数 62名 第2回 平成17年2月27日(日) 場所 三重県伊勢庁舎 参加者数 61名 イラクの子どもたちについてお話を聞く会 平成17年2月18日(金) 場所 鳥羽商工会議所 講師 「セイブ・イラクチルドレン 名古屋」副代表 山懸 忍 参加者数 19名 	<p>生活部国際室</p> <p>生活部男女共同参画室</p> <p>生活部男女共同参画室</p>

政策・方針決定過程における男女共同参画の推進

1 県の審議会等委員への女性登用促進

平成16年度事業実施概要	担当室
<ul style="list-style-type: none"> ・ 審議会等の女性の登用率 県 30.1% 市町村 19.3% ・ 「男女共同参画の視点で進める三重県審議会等への委員選任基本要綱」に基づき、男女のいずれか一方の数が委員総数の十分の四未満とならない構成を目指す。 目標：2015年6月1日までに全審議会等の64%以上 平成16年6月1日現在 41.9% ・ 「アイリス2 1人材リスト」を提供し、審議会等委員への女性登用を支援 ・ 「日本まんなか共和国男女共同参画サミット～2004三重～」を開催 平成16年10月30日（土）～31日（日） 三重県男女共同参画センター 女性リーダー、ワークショップ企画グループ員、一般公募による県民が参加し、研修や他県リーダー等との意見交換・交流を行った。 	<p>生活部男女共同参画室</p> <p>生活部男女共同参画室</p> <p>生活部男女共同参画室</p> <p>生活部男女共同参画室</p>

2 県における女性職員等の登用

平成16年度事業実施概要	担当室
<ul style="list-style-type: none"> <p>・ 平成16年度人事異動方針において、女性職員の登用方針について明確にした。 平成16年4月 室長以上の女性職員 31人(知事部局)</p> <p>・ 平成16年度小中学校教職員人事異動実施要領及び県立学校教職員人事異動実施要領の中に、引き続き「女性の積極的な登用を図ります」と明示した。 これを受け、小中学校にあつては教育事務所を通じ市町村教育委員会に、県立学校にあつては県立学校長に、それぞれこの趣旨を伝え、管理職選考試験への女性の受験の促進及び管理職への女性の登用を依頼した。 平成16年度、新たに管理職に登用した女性の割合は、小中学校では14.4%、県立学校では20.0%となった。 また、平成16年度、管理職に占める女性の割合は、小中学校では14.7%、県立学校では8.8%となった。 平成16年度実施の、管理職選考試験受験者に占める女性の割合は、小中学校では14.2%、県立学校では4.9%となった。</p> <p>・ 第2次職員研修計画に基づき、専門研修、キャリアステージ研修、マイセルフ研修、マネジメント研修等を実施</p> 	<p>総務局人材政策室</p> <p>教育委員会人材政策室</p> <p>総合企画局政策開発研修センター</p>

3 市町村への働きかけ

平成16年度事業実施概要	担当室
<ul style="list-style-type: none"> ・ 市町村男女共同参画担当職員研修の実施 平成17年1月27日(木) 講演、情報提供、ワークショップ 参加市町村 25市町村 46人 	生活部男女共同参画室
<ul style="list-style-type: none"> ・ 男女共同参画何でも相談室の実施 主体的に男女共同参画に取り組もうとする市町村や地域社会に対し、活用できる資源やノウハウを提供するとともに、市町村の条例や計画づくりに関して支援を実施した。 41件 	生活部男女共同参画室
<ul style="list-style-type: none"> ・ 市町村における男女共同参画施策等推進状況に関する調査を実施 内閣府調査に県独自の調査項目を追加し、「三重県内における男女共同参画施策等の推進状況」を作成・配付 	生活部男女共同参画室
<ul style="list-style-type: none"> ・ 市町村等を対象とした講座開催マニュアルの開発 	生活部男女共同参画室
<ul style="list-style-type: none"> ・ 市町村長リレーインタビューの実施 実施回数 8回 	生活部男女共同参画室

4 事業者等への働きかけ

平成16年度事業実施概要	担当室
<ul style="list-style-type: none"> 男女雇用機会均等法を周知するため、雇用均等セミナーを開催 平成16年6月8日（火） 場所 男女共同参画センター「フレンテみえ」多目的ホール 講師 大阪府立大学経済学部 教授 富田 安信 参加者数 83人 	生活部勤労福祉室
<ul style="list-style-type: none"> 公募制による企業表彰及び応募企業へのインタビュー調査を実施 男女がいきいきと働いている事業所三重県知事表彰選考委員会により、3事業所を選考し、知事表彰を行った。 	生活部勤労福祉室
<ul style="list-style-type: none"> 働きがいのある職場スクールを実施し、職場における男女共同参画推進のきっかけづくりを行った。 平成17年2月16日（日） 場所 三重県尾鷲庁舎 講師 女性と仕事研究所 代表 金谷 千慧子 参加者数 26人 平成17年3月9日（水）～10（木） 場所 四日市市立労働福祉会館 講師 女性と仕事研究所 代表 金谷 千慧子 （株）資生堂CSR部次長 山際 清子 参加者数 26人 	生活部勤労福祉室
<ul style="list-style-type: none"> ポジティブアクション取組事例の紹介 知事表彰（男女がいきいきと働いている事業所表彰）を受けた事業所の取組事例をパンフレットに掲載、配布し、「男女共同参画サミット」において、取組事例を発表した。 	生活部勤労福祉室
<ul style="list-style-type: none"> 「男女共同参画サミット」の4県女性リーダー意見交換会において、知事表彰（男女がいきいきと働いている事業所表彰）受賞企業がパネリストとして参加した。 平成16年10月30日（土）～31日（日） 場所 男女共同参画センター「フレンテみえ」 パネリスト 伊藤印刷（株） 専務 伊藤 恵子 参加者数 157人 	生活部勤労福祉室
<ul style="list-style-type: none"> 職業家庭両立推進セミナー 平成17年3月2日（水） 場所 四日市市文化会館 講師 富士ゼロックス（株） 人事部長 日比谷 武 他 参加者数 66人 平成17年3月3日（木） 場所 プラザ洞津 講師 三重労働局雇用均等室 室長 齋田三枝子 他 参加者数 89人 	生活部勤労福祉室
<ul style="list-style-type: none"> 出前トーク等の実施 年間 65回（うち、フレンテトーク 32回） 対象：市町村、企業、各種団体等 	生活部男女共同参画室

5 地域における男女共同参画への取組支援

平成16年度事業実施概要	担当室
<ul style="list-style-type: none"> <p>・ 男女共同参画の視点で進める地域づくり事業の実施 各生活創造圏において、県民、NPO、市町村等からなる実践組織を設置し、地域の特性に応じた取組を行った。 活動事例：ミニ講座、行政職員に対する研修実施、広報誌発行、男性のための料理教室、女性のための木工教室、国際的な講演会・交流会開催、教育機関への啓発等</p> <p>・ 男女共同参画の視点で進める地域づくり事業交流発表会の開催 各生活創造圏における活動を発表しあうとともに、男女共同参画に関する情報交換等を行った。 平成17年3月17日（木） 場所 男女共同参画センター「フレンテみえ」 参加者数 83人</p> <p>・ 地域における男女共同参画に関する情報の収集・発信の核となる男女共同参画推進員を市町村に配置するとともに、推進員研修会及び情報交換会を実施 配置数 38市町村・70人（17.3.31） 研修会 平成16年7月27日（火） 場所 男女共同参画センター「フレンテみえ」 講師 元三重県男女共同参画懇話会会長 武村 洋子 中日新聞編集局文化部記者 野村 由美子 参加者数 60人 情報交換会 平成17年2月8日（火） 場所 三重県津庁舎 参加者数 19人 平成17年2月9日（水） 場所 三重県伊勢庁舎 参加者数 15人 平成17年2月10日（木） 場所 三重県伊賀庁舎 参加者数 22人 平成17年2月14日（月） 場所 三重県松阪庁舎 参加者数 15人 平成17年2月16日（水） 場所 三重県四日市庁舎 参加者数 20人 平成17年2月17日（木） 場所 三重県熊野庁舎 参加者数 14人</p> 	<p>生活部男女共同参画室</p> <p>生活部男女共同参画室</p> <p>生活部男女共同参画室</p>

6 ポジティブ・アクションの普及

平成16年度事業実施概要	担当室
<ul style="list-style-type: none"> ・ ポジティブアクション取組事例の紹介 知事表彰（男女が生き生きと働いている事業所表彰）を受けた事業所の取組事例をパンフレットに掲載、配布し、「男女共同参画サミット」において、取組事例を発表した。 	生活部勤労福祉室
<ul style="list-style-type: none"> ・ 「三重の労働」及びホームページ「おしごと三重」への掲載 	生活部勤労福祉室
<ul style="list-style-type: none"> ・ 「三重の労働」の発行 年 6 回発行 各 1,700部 男女共同参画に関する記事 12回掲載 	生活部勤労福祉室

- 雇用等の分野における男女共同参画の推進

1 雇用の場における男女共同参画意識の普及

平成16年度事業実施概要	担当室
<ul style="list-style-type: none"> アイリス21トップセミナーの開催 平成17年2月6日(日) 場 所 志摩市阿児アリーナベイホール 講 師 岩男壽美子(内閣府男女共同参画会議・男女共同参画基本計画に関する専門調査会会長、武蔵工業大学教授)他 参加者 約390名 	生活部男女共同参画室
<ul style="list-style-type: none"> 啓発物品(男女共同参画に関するキャッチコピーを印刷したシール)を作成、企業等に使用を協力依頼 10事業所・団体 	生活部男女共同参画室
<ul style="list-style-type: none"> 男女雇用機会均等法を周知するため、雇用均等セミナーを開催 平成16年6月8日(火) 場 所 男女共同参画センター「フレンテみえ」多目的ホール 講 師 大阪府立大学経済学部 教授 富田 安信 参加者数 83人 	生活部勤労福祉室
<ul style="list-style-type: none"> 仕事と家庭の両立セミナーの開催 平成16年11月30日(火) 場 所 男女共同参画センター「フレンテみえ」 講 師 (株)ニッセイ基礎研究所 上席主任研究員 武石 恵美子 事例発表 (株)マキタ 人事勤労課長 梅村 伸二 参加者数 58人 	生活部勤労福祉室
<ul style="list-style-type: none"> パートタイム労働セミナーの開催 平成16年10月8日(金) 場 所 プラザ洞津 講 師 ヒューマンブレインズ・オフィス 代表 坂口 武 参加者数 99人 	生活部勤労福祉室
<ul style="list-style-type: none"> 職業家庭両立推進セミナー 平成17年3月2日(水) 場 所 四日市市文化会館 講 師 富士ゼロックス(株) 人事部長 日比谷 武 他 参加者数 66人 平成17年3月3日(木) 場 所 プラザ洞津 講 師 三重労働局雇用均等室 室長 齋田 三枝子 他 参加者数 89人 	生活部勤労福祉室
<ul style="list-style-type: none"> 「三重の労働」及びホームページ「おしごと三重」への掲載 	生活部勤労福祉室
<ul style="list-style-type: none"> 「三重の労働」の発行 年 6 回発行 各 1,700部 男女共同参画に関する記事 12回掲載 	生活部勤労福祉室

2 男女の均等な機会と待遇の確保の推進

平成16年度事業実施概要	担当室
<ul style="list-style-type: none"> 男女が生き生きと働いている事業所表彰を実施 公募制を導入し、3事業所を知事表彰 	生活部勤労福祉室
<ul style="list-style-type: none"> ポジティブアクション取組事例の紹介 知事表彰（男女が生き生きと働いている事業所表彰）を受けた事業所の取組事例をパンフレットに掲載・配布し、「男女共同参画サミット」において、取組事例を発表した。 	生活部勤労福祉室
<ul style="list-style-type: none"> 中小企業賃金等実態調査を実施 県内の事業所の実態を把握するため、実施した。 	生活部勤労福祉室
<ul style="list-style-type: none"> 男女雇用機会均等法を周知するため、雇用均等セミナーを開催 平成16年6月8日（火） 場所 男女共同参画センター「フレンテみえ」多目的ホール 講師 大阪府立大学経済学部 教授 富田 安信 参加者数 83人 	生活部勤労福祉室
<ul style="list-style-type: none"> 表彰基準に基づく自社チェック表の研究 	生活部勤労福祉室

3 男女共同参画の視点に立った能力開発に対する支援

平成16年度事業実施概要	担当室
<ul style="list-style-type: none">アイリス21トップセミナーの開催 平成17年2月6日（日） 場 所 志摩市阿児アリーナベイホール 講 師 岩男壽美子（内閣府男女共同参画会議・男女共同参画基本計画に関する専門調査会会長、武蔵工業大学教授）他 参加者 約390名	生活部男女共同参画室

4 柔軟な就業形態の推進や再就職への支援

平成16年度事業実施概要	担当室
<ul style="list-style-type: none"> ・ パートタイム労働セミナーの開催 平成16年10月8日（金） 場所 プラザ洞津 講師 ヒューマンブレインズ・オフィス 代表 坂口 武 参加者数 99人 	生活部勤労福祉室
<ul style="list-style-type: none"> ・ パート相談センターの設置 設置場所 松阪市、鳥羽市 (国が相談所を設置していない地域に設置) 来室者数 7,707名 相談件数 3,961件 主な相談内容 職業相談 	生活部雇用・能力開発室
<ul style="list-style-type: none"> ・ パートタイム労働者を含む勤労者からの労働に関する相談及びパート労働法等の周知、相談を実施 	生活部勤労福祉室
<ul style="list-style-type: none"> ・ 職業家庭両立推進セミナー 平成17年3月2日（水） 場所 四日市市文化会館 講師 富士ゼロックス（株） 人事部長 日比谷 武 他 参加者数 66人 平成17年3月3日（木） 場所 プラザ洞津 講師 三重労働局雇用均等室 室長 齋田 三枝子 他 参加者数 89人 	生活部勤労福祉室
<ul style="list-style-type: none"> ・ 多様な勤務形態について、公務員制度改革も視野に入れ、検討を行った。 	総務局人材政策室

5 両立支援制度の普及と労働時間短縮の促進

平成16年度事業実施概要	担当室
<ul style="list-style-type: none"> 家庭の日の普及啓発 県内の量販店において、店内放送を依頼し、「家庭の日」の周知を図った。 県職員及び来庁者への周知を図るための庁内放送を実施するとともに、県ホームページにおいて「家庭の日」における公的施設の無料開放情報を提供した。 	生活部青少年育成室
<ul style="list-style-type: none"> 仕事と家庭の両立セミナーの開催 平成16年11月30日(火) 場所 男女共同参画センター「フレンテみえ」 講師 (株)ニッセイ基礎研究所 上席主任研究員 武石 恵美子 事例発表 (株)マキタ 人事勤労課長 梅村 伸二 参加者数 58人 	生活部勤労福祉室
<ul style="list-style-type: none"> ファミリー・サポート・センターを設置・運営する市町村に対して補助を実施するとともに、アドバイザーの研修会、情報交換会等を実施した。 国庫補助対象(人口5万人以上の市町村)のセンターに係る設置・運営費への補助:国1/2, 県1/4 国庫補助対象外(人口5万人未満の市町村)のセンターに係る県単独補助(平成14年度から制度新設): 県1/2 センター設置数: 国補助対象 8箇所 県単独補助対象 2箇所 	生活部勤労福祉室
<ul style="list-style-type: none"> 育児・介護休業取得者に対する貸付制度を運用 	生活部勤労福祉室
<ul style="list-style-type: none"> 職業家庭両立推進セミナー 平成17年3月2日(水) 場所 四日市市文化会館 講師 富士ゼロックス(株) 人事部長 日比谷 武 他 参加者数 66人 平成17年3月3日(木) 場所 プラザ洞津 講師 三重労働局雇用均等室 室長 齋田 三枝子 他 参加者数 89人 	生活部勤労福祉室
<ul style="list-style-type: none"> 県庁における労働時間短縮に向けた取組 年間の総勤務時間目標を定め、時間外勤務の縮減や年次有給休暇の取得促進などを推進する総勤務時間縮減運動に労使協働で全庁的に取り組んだ。 	総務局組織経営室 全部局

- 農林水産業、商工業等の自営業における男女共同参画の推進

1 方針決定の場への男女共同参画の推進

平成16年度事業実施概要	担当室
<ul style="list-style-type: none"> 農村・漁村女性アドバイザーの新規認定 農村アドバイザー 10人(計 162人) 漁村アドバイザー 0人(計 9人) 	農水商工部担い手室
<ul style="list-style-type: none"> アドバイザー研修の実施 派遣研修、普及センター単位での地域参画セミナーを実施した。 	農水商工部担い手室
<ul style="list-style-type: none"> 改選期をとらえた農業委員への女性参画拡大に向けた取組 農業委員 80名 62名に減少(平成17年3月31日現在) 市町村合併等による総定員の減少による影響 	農水商工部担い手室
<ul style="list-style-type: none"> 農山漁村のつどい「農山漁村でがんばる男女達」の開催 平成17年2月23日(水) 場所 男女共同参画センター「フレンテみえ」 講師 農産物直売店「(有)ぶどう畑」代表取締役 新開 玉子 他 参加者数 約350名 	農水商工部担い手室
<ul style="list-style-type: none"> アイリス21推進連携会議において、構成団体との意見交換及び情報提供を行った。 開催回数 全体会3回、企画部会3回 	生活部男女共同参画室

2 経営能力や技術の向上支援

平成16年度事業実施概要	担当室
<ul style="list-style-type: none"> ・ 農村・漁村女性アドバイザーの認定 農村アドバイザー 10人(計 162人) 漁村アドバイザー 0人(計 9人) 	農水商工部担い手室
<ul style="list-style-type: none"> ・ 農村・漁村アドバイザー研修の実施 地域参画セミナー(各普及センターで実施) 32回 	農水商工部担い手室
<ul style="list-style-type: none"> ・ 農山漁村のつどい「農山漁村でがんばる男女達」の開催 平成17年2月23日(水) 場所 男女共同参画センター 「フレンテみえ」 講師 農産物直売店「(有)ぶどう畑」代表取締役 新開 玉子 他 参加者数 約350名 	農水商工部担い手室

3 家族的経営における役割の評価と就業環境の整備

平成16年度事業実施概要	担当室
<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域参画セミナー等を通じて、家族経営協定の締結を推進 締結農家数 138戸 ・ 農山漁村のつどい「農山漁村でがんばる男女達」の開催 平成17年2月23日(水) 場所 男女共同参画センター 「フレンテみえ」 講師 農産物直売店「(有)ぶどう畑」代表取締役 新開 玉子 他 参加者数 約350名 	<p>農水商工部担い手室</p> <p>農水商工部担い手室</p>

4 起業家等に対する支援

平成16年度事業実施概要	担当室
<ul style="list-style-type: none"> ・ 女性起業家養成研修会の開催 4回（座学3回）、先進地視察1回） 受講者 22人 ・ 農山漁村のつどい「農山漁村でがんばる男女達」の開催 平成17年2月23日（水） 場所 男女共同参画センター 「フレンテみえ」 講師 農産物直売店「(有)ぶどう畑」代表取締役 新開 玉子 他 参加者数 約350名 	<p>農水商工部担い手室</p> <p>農水商工部担い手室</p>

家庭・地域における男女共同参画の推進

1 家庭、職場、地域におけるバランスのとれた生活への支援

平成16年度事業実施概要	担当室
<ul style="list-style-type: none"> 家庭の日の普及啓発 県内の量販店において、店内放送を依頼し、「家庭の日」の周知を図った。 県職員及び来庁者への周知を図るための庁内放送を実施するとともに、県ホームページにおいて「家庭の日」における公的施設の無料開放情報を提供した。 	生活部青少年育成室
<ul style="list-style-type: none"> 仕事と家庭の両立セミナーの開催 平成16年11月30日（火） 場所 男女共同参画センター「フレンテみえ」 講師 （株）ニッセイ基礎研究所 上席主任研究員 武石 恵美子 事例発表 （株）マキタ 人事勤労課長 梅村 伸二 参加者数 58人 	生活部勤労福祉室
<ul style="list-style-type: none"> 職業家庭両立推進セミナー 平成17年3月2日（水） 場所 四日市市文化会館 講師 富士ゼロックス（株） 人事部長 日比谷 武 他 参加者数 66人 平成17年3月3日（木） 場所 プラザ洞津 講師 三重労働局雇用均等室 室長 齋田 三枝子 他 参加者数 89人 	生活部勤労福祉室
<ul style="list-style-type: none"> 家庭教育講演会、スキルアップ講座の開催 平成16年7月31日（土） 場所 三重県伊勢庁舎 講師 原 美紀 参加者数 75人 平成16年11月30日（火） 場所 三重県総合文化センター 講師 山本 健慈 参加者数 75人 平成16年11月30日（火） 場所 三重県総合文化センター 平成16年12月3日（金） 場所 三重県鈴鹿庁舎 講師 久保田 力 参加者数 130人（2回延べ） 平成17年2月10日（木） 場所 男女共同参画センター「フレンテみえ」 講師 早川 隆志 参加者数 34人 	教育委員会生涯学習室
<ul style="list-style-type: none"> いきいき親子サポート人材養成講座の実施 修了生 84名 	教育委員会生涯学習室

平成16年度事業実施概要	担当室
<ul style="list-style-type: none"> ・ いきいき親子サポート講座の実施 22講座 参加者数 985人 ・ 子どもに関する相談窓口として「子ども家庭相談」を実施するとともに、小児科医師が対応する「小児夜間医療・健康電話相談（みえ子ども医療ダイヤル）」を実施 相談件数 3,562 件 ・ 総合教育センターに保護者や保育士、幼稚園教諭からの相談に対応する窓口を設置 相談件数 106件 ・ ファミリー・サポート・センターを設置・運営する市町村に対して補助 国庫補助対象（人口5万人以上の市町村）のセンターに係る設置・運営費への補助：国1/2，県1/4 国庫補助対象外（人口5万人未満の市町村）のセンターに係る県単独補助（平成14年度から制度新設）：県1/2 センター設置数：国補助対象 8箇所 県単独補助対象 2箇所 	<p>教育委員会生涯学習室</p> <p>健康福祉部こども家庭室</p> <p>教育委員会研修支援室</p> <p>生活部勤労福祉室</p>

2 多様なニーズに対応した子育て支援

平成16年度事業実施概要	担当室
<ul style="list-style-type: none"> 地域子育て支援センターの運営にかかる経費の補助 補助対象件数 75か所 	健康福祉部こども家庭室
<ul style="list-style-type: none"> 地域の子育て支援ネットワークが構築されるよう、NPO等と市町村職員を対象に合同研修会を開催し、リーダーの養成を行った。 リーダー養成数 164人 	健康福祉部こども家庭室
<ul style="list-style-type: none"> 子どもに関する相談窓口として「子ども家庭相談」を実施するとともに、小児科医師が対応する「小児夜間医療・健康電話相談（みえ子ども医療ダイヤル）」を実施 相談件数 3,562件（医療ダイヤル1877件、子ども家庭相談1685件） 	健康福祉部こども家庭室
<ul style="list-style-type: none"> 総合教育センターに保護者や保育士、幼稚園教諭からの相談に対応する窓口を設置 相談件数 106件 	教育委員会研修支援室
<ul style="list-style-type: none"> 低年齢児保育、延長保育、一時保育、休日保育、病気回復期保育等の多様なニーズに対応する取組への補助 一時保育実施数 37か所 乳児保育実施数 22か所 延長保育実施数 107か所 休日保育実施数 3か所 病気回復期の乳幼児健康支援一時預かり事業実施市町村 6市 	健康福祉部こども家庭室
<ul style="list-style-type: none"> 県内の病院内保育施設における保育士の人件費の一部を助成 助成保育施設 11施設 	健康福祉部医療政策室
<ul style="list-style-type: none"> 預かり保育を実施している私立幼稚園に対し、一部を助成 助成幼稚園数 50か所 	生活部私学振興室
<ul style="list-style-type: none"> 放課後児童クラブの運営にかかる経費の補助 補助クラブ数 146か所 	健康福祉部こども家庭室
<ul style="list-style-type: none"> ファミリー・サポート・センターを設置・運営する市町村に対して補助 国庫補助対象（人口5万人以上の市町村）のセンターに係る設置・運営費への補助：国1/2，県1/4 国庫補助対象外（人口5万人未満の市町村）のセンターに係る県単独補助（平成14年度から制度新設）：県1/2 センター設置数：国補助対象 8箇所 県単独補助対象 2箇所 	生活部勤労福祉室

平成16年度事業実施概要	担当室
<ul style="list-style-type: none"> ・ 職業家庭両立推進セミナー 平成17年3月2日（水） 場所 四日市市文化会館 講師 富士ゼロックス（株） 人事部長 日比谷 武 他 参加者数 66人 平成17年3月3日（木） 場所 プラザ洞津 講師 三重労働局雇用均等室 室長 齋田 三枝子 他 参加者数 89人 	<p>生活部勤労福祉室</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 家庭・学校・地域の連携により設置された地域青少年ふれあい環境づくり推進委員会等の取組に対して補助 補助対象数 56 	<p>生活部青少年育成室</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 男女共同参画センター「フレンテみえ」において、「地域の子育てリーダー養成講座」を開催 5～8月 前期 男女共同参画センター「フレンテみえ」 11月 後期 熊野市、紀伊長島町 11月26日 公開講演会 男女共同参画センター「フレンテみえ」 参加者数 前期延べ173人、後期延べ60人、公開講演会166人 	<p>生活部男女共同参画室・健康福祉部こども家庭室</p>

3 介護を支援する環境の整備

平成16年度事業実施概要	担当室
<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者総合相談センターにおいて、高齢者に関する諸問題等に関する相談を実施 相談件数 801件 	健康福祉部地域福祉室
<ul style="list-style-type: none"> ・ 県のホームページにおいて高齢者福祉・介護保険に関する様々な情報を提供 	健康福祉部長寿社会室
<ul style="list-style-type: none"> ・ 三重県国民保険団体連合会等が介護サービス利用者や家族等からの相談、苦情に対応 	健康福祉部長寿社会室
<ul style="list-style-type: none"> ・ 介護サービスに関する苦情処理の事例集を関係機関に配付し、介護サービスの質の向上を図るための情報を共有した。 	健康福祉部長寿社会室
<ul style="list-style-type: none"> ・ 老人福祉施設の整備 主な整備数 特別養護老人ホーム 9施設 315床 	健康福祉部長寿社会室
<ul style="list-style-type: none"> ・ 介護支援専門員（ケアマネージャー）試験及び実務研修の実施 受験者 1,918人 累計登録者 4,762人 実務研修受講者 557人 	健康福祉部長寿社会室
<ul style="list-style-type: none"> ・ 介護支援専門員に対する研修の実施 基礎研修 182人 専門研修 383人 基礎研修 242人 	健康福祉部長寿社会室
<ul style="list-style-type: none"> ・ 介護予防・地域支え合い事業（配食サービス、外出支援サービスなど）を実施する市町村に対して補助 	健康福祉部長寿社会室
<ul style="list-style-type: none"> ・ 在宅高齢者のための介護相談、各種介護福祉用具の展示及び実態調査等を実施する在宅介護支援センターを設置・運営する市町村に対して補助 補助金交付在宅介護支援センター数 197か所 	健康福祉部長寿社会室
<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者の社会活動を促進するための事業を実施 みえ長寿社会福祉大学 県内4ヶ所 卒業者 242人 みえ高齢者健康文化祭 平成16年10月27日～5日間 参加者 約6,230人 	健康福祉部地域福祉室
<ul style="list-style-type: none"> ・ 過疎化・高齢化が進んでいる紀南地域において高齢者がいきいきと生活できるモデルエリア形成のための事業を実施 	健康福祉部地域福祉室

4 男女共同参画の地域づくりの支援

平成16年度事業実施概要	担当室
<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画の視点で進める地域づくり事業の実施 各生活創造圏において、県民、NPO、市町村等からなる実践組織を設置し、地域の特性に応じた取組を行った。 活動事例：ミニ講座、行政職員に対する研修実施、広報誌発行、男性のための料理教室、女性のための木工教室、国際的な課題についての講演会・交流会開催、教育機関への啓発等 委員会延べ参加者数 787人 事業参加者数 3,000人 	生活部男女共同参画室
<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画の視点で進める地域づくり事業交流発表会の開催 各生活創造圏における活動を発表しあうとともに、男女共同参画に関する情報交換等を行った。 平成17年3月17日（木） 場所 男女共同参画センター「フレンテみえ」 参加者数 83人 	生活部男女共同参画室
<ul style="list-style-type: none"> 「男女共同参画フォーラム」を開催 平成16年5月29日～5月30日 男女共同参画センター「フレンテみえ」他 講師 高山 憲之（一橋大学経済研究所教授）他 参加者 延べ 約800人 	生活部男女共同参画室
<ul style="list-style-type: none"> 出前トーク等の実施 年間 65回（うち、フレンテトーク 32回） 対象：市町村、企業、各種団体等 	生活部男女共同参画室
<ul style="list-style-type: none"> ユニバーサルデザインのまちづくりにおいて、リーダー的な役割を果たせる人材を養成するため、ユニバーサルデザインアドバイザー養成講座を実施 県内3地域(伊賀、松阪、鈴鹿)で実施 受講者 85人 登録者 59人 	健康福祉部地域福祉室
<ul style="list-style-type: none"> ボランティアセンターにおいて、ボランティア活動に関する情報提供及びボランティアコーディネーターの養成研修を実施 受講者延べ数 79人 	健康福祉部地域福祉室
<ul style="list-style-type: none"> 市民活動ボランティアニュースを発行（毎月1万1千部）するとともに、NPO等の活動やネットワーク化の支援を行った。 県内1カ所でNPOマネジメント講座を実施した。（参加者：1日間40名） 嘱託員の企画によりミニ講座アストdeサロン「これが三重の女性の生きる道」を3回実施した。（延べ50名） 	生活部NPO室 生活部NPO室 生活部NPO室

- 男女共同参画を阻害する暴力等への取組

1 関係機関の連携による支援体制等の整備

平成16年度事業実施概要	担当室
<ul style="list-style-type: none"> 女性相談所を配偶者暴力相談支援センターとして位置づけ、関係機関と連携し、総合的な支援を実施 心理判定員や精神科医師などの専門職員による心のケアを実施 心理療法担当職員による心理療法等延べ実施回数 418回 	健康福祉部こども家庭室
<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画センター「フレンテみえ」で、ドメスティック・バイオレンス（DV）に関する電話相談、面接相談等を実施 相談件数 224件 	生活部男女共同参画室
<ul style="list-style-type: none"> 人権センターで、DVに関する相談を実施 相談件数 19件 	生活部人権・同和室
<ul style="list-style-type: none"> 相談業務を行っている県の各機関による連携会議「男女共同参画ネットワーク会議（女性相談所、人権センター、警察本部、男女共同参画センター「フレンテみえ」）」において、情報交換を実施し、連携を強化 会議開催回数 4回 	生活部男女共同参画室
<ul style="list-style-type: none"> 平成16年度「三重県男女共同参画フォーラム」において、分科会及びワークショップを開催し、被害者に対する相談・支援に関する情報を提供 	生活部男女共同参画室
<ul style="list-style-type: none"> 関係機関相互の情報共有、連携を図るため、配偶者からの暴力防止等連絡会議を開催 構成機関 県警本部、地方裁判所、家庭裁判所、福祉事務所、医師会、弁護士会、男女共同参画センター等 開催回数 1回 	健康福祉部こども家庭室
<ul style="list-style-type: none"> 各生活創造圏単位の設置を目標としている地域配偶者等暴力防止会議を9生活創造圏に設置 	健康福祉部こども家庭室
<ul style="list-style-type: none"> 相談員の資質向上を図るため、研修会を開催 開催回数 4回 	健康福祉部こども家庭室
<ul style="list-style-type: none"> 市町村、関係機関と連携し、DV防止セミナーを実施 実施回数 2回（桑名市11月、尾鷲市3月） 参加者数 205人 	生活部男女共同参画室
<ul style="list-style-type: none"> カード型の相談機関一覧を日本語に加え、英語・ポルトガル語等7カ国語で作成し、各種窓口に設置 	生活部男女共同参画室

平成16年度事業実施概要	担当室
<ul style="list-style-type: none"> ・ DV被害者のケアや予防策として、男女共同参画センター「フレンテみえ」及び県内2カ所で、自己尊重・自己主張トレーニングを実施 <ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画センター「フレンテみえ」 5月～6月 自己尊重・自己主張トレーニング 1月～2月 自己尊重・自己主張トレーニング 2月 mini自己主張トレーニング 受講者数 自己尊重トレーニング 175人 自己主張トレーニング 185人 mini自己主張トレーニング 15人 地域開催 <ul style="list-style-type: none"> 9月 2カ所 長島町、川越町 受講者数 自己尊重・自己主張トレーニング 80人 	<p>生活部男女共同参画室</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ ストーカー、配偶者暴力対策、被害者対策及び安全相談を担当する警察職員を対象に、技能向上のための研修を実施 	<p>警察本部警務部広聴 広報課</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 「男女共同参画ネットワーク会議（女性相談所、人権センター、警察本部男女共同参画センター）」が主催するフォーラムに全警察署の配偶者暴力対策を担当する警察職員を派遣 	<p>警察本部生活安全部 生活安全企画課</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 被害者対策の専門知識・技術の習得のため、研修会等に参加 <ul style="list-style-type: none"> 全国被害者支援研修会 1名 全国被害者支援フォーラム 1名 民間カウンセリングスクール 1名 	<p>警察本部警務部広聴 広報課</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 性犯罪被害者、DV被害者、児童虐待被害者等に対する専門家による専門相談（法律相談・カウンセリング）を実施 <ul style="list-style-type: none"> 法律相談 12件 カウンセリング 16件 	<p>警察本部警務部広聴 広報課</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 犯罪被害者支援のためのネットワーク「三重県犯罪被害者支援連絡協議会」実務担当者会議（5月21日）及び総会（8月3日）を開催し、関係機関・団体との意見交換を実施 	<p>警察本部警務部広聴 広報課</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 県内の相談機関をつなぐ「相談機関ネットワーク担当者会議」を開催し、各ネットワーク事務局担当者による意見交換会を開催（2月14日）するとともに、これに合わせて臨床心理士による研修会を開催した。 	<p>警察本部警務部広聴 広報課</p>

2 ドメスティック・バイオレンス対策の推進

平成16年度事業実施概要	担当室
<ul style="list-style-type: none"> 市町村、関係機関と連携し、DV防止セミナーを実施 実施回数 2回（桑名市11月、尾鷲市3月） 参加者数 205人 	生活部男女共同参画室
<ul style="list-style-type: none"> 女性相談所を配偶者暴力相談支援センターとして位置づけ、関係機関と連携し、総合的な支援を実施し、またさらに心理判定員や精神科医師などの専門職員による心のケアも実施した。 相談件数 2,010件（うちDV 706件） 	健康福祉部こども家庭室
<ul style="list-style-type: none"> 女性相談所において一時保護を実施するとともに、母子生活支援施設等へ一時保護を委託 一時保護実施人数 実人員 177名（うち、こども78名） 施設等への一時保護委託人数 実人員 15人 	健康福祉部こども家庭室
<ul style="list-style-type: none"> 女性相談所、県民局保健福祉部に婦人相談員を10人配置し、身近に相談できる体制を整備 女性相談所、桑名・四日市・鈴鹿・松阪・南勢志摩・伊賀・紀北（紀南も担当）の各保健福祉部に配置 	健康福祉部こども家庭室
<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画センター「フレンテみえ」で、ドメスティック・バイオレンス（DV）に関する電話相談、面接相談等を実施 相談件数 224件 	生活部男女共同参画室
<ul style="list-style-type: none"> 人権センターにおいて、DVの相談を実施 相談件数 19件 	生活部人権・同和室
<ul style="list-style-type: none"> 関係機関相互の情報共有、連携を図るため、配偶者からの暴力防止等連絡会議を開催 構成機関 県警本部、地方裁判所、家庭裁判所、福祉事務所、医師会、弁護士会、男女共同参画センター等 開催回数 1回 	健康福祉部こども家庭室
<ul style="list-style-type: none"> 各生活創造圏単位の設置を目標としている地域配偶者等暴力防止会議を9生活創造圏に設置 	健康福祉部こども家庭室
<ul style="list-style-type: none"> 相談員の資質向上をはかるため、研修会を開催 開催回数 4回 	健康福祉部こども家庭室
<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画センター「フレンテみえ」において、DVについて啓発を行うため、朗読舞台「ひまわり」を上演 平成17年2月25日（金） 参加者数 250人 	生活部男女共同参画室・健康福祉部こども家庭室

平成16年度事業実施概要	担当室
<ul style="list-style-type: none"> DVの普及・啓発を図るため、戒能民江氏の講演会を開催 「なぜ繰り返されるDVと児童虐待 どう守るか女性と子どもの人権」 平成17年3月17日（木） 県人権センター 参加者数：280人 	健康福祉部女性相談所・こども家庭室
<ul style="list-style-type: none"> DV被害者のケアや予防策として、男女共同参画センター「フレンテみえ」及び県内2ヵ所で、自己尊重・自己主張トレーニングを実施 男女共同参画センター「フレンテみえ」 5月～6月 自己尊重・自己主張トレーニング 1月～2月 自己尊重・自己主張トレーニング 2月 mini自己主張トレーニング 受講者数 自己尊重トレーニング 175人 自己主張トレーニング 185人 mini自己主張トレーニング 15人 地域開催 9月 2ヵ所 長島町、川越町 受講者数 自己尊重・自己主張トレーニング 80人 	生活部男女共同参画室
<ul style="list-style-type: none"> 警察本部及び各警察署において、面接相談、電話相談等を実施 相談件数 490件（平成16年中） 	警察本部生活安全部生活安全企画課
<ul style="list-style-type: none"> 警察本部及び各警察署において、被害者の保護、加害者の検挙・指導警告等を実施 対策件数 966件（平成16年中） 	警察本部生活安全部生活安全企画課
<ul style="list-style-type: none"> 警察本部及び各警察署において、保護命令発出にかかる被害者の保護対策を実施 対策件数 48件（平成16年中） 	警察本部生活安全部生活安全企画課
<ul style="list-style-type: none"> 「女性に対する暴力をなくす運動」期間（11月12日～11月25日）に合わせ、11月中をストーカー及び配偶者暴力排除広報強化月間として、啓発に努めた。 	警察本部生活安全部生活安全企画課
<ul style="list-style-type: none"> 警察本部及び各警察署において、ラジオ、インターネット、ミニ広報誌等の各種広報媒体を通じ、ストーカー及び配偶者暴力被害の早期届出、警察での対策内容等を広報した。 	警察本部生活安全部生活安全企画課

3 セクシュアル・ハラスメント対策の推進

平成16年度事業実施概要	担当室
<ul style="list-style-type: none"> ・ 男女雇用機会均等法を周知するため、雇用均等セミナーを開催 平成16年6月8日（火） 場所 男女共同参画センター「フレンテみえ」多目的ホール 講師 大阪府立大学経済学部 教授 富田 安信 参加者数 83人 	生活部勤労福祉室
<ul style="list-style-type: none"> ・ 男女共同参画センター「フレンテみえ」において、セクシュアル・ハラスメントに関する電話相談、面接相談等を実施 相談件数 3件 	生活部男女共同参画室
<ul style="list-style-type: none"> ・ 人権センターにおいて、セクシュアル・ハラスメントに関する相談を実施 相談件数 8件 	生活部人権・同和室
<ul style="list-style-type: none"> ・ パートタイム労働者を含む勤労者からの労働に関する相談を実施するとともに、パート労働法等の周知に努めた。 	生活部勤労福祉室
<ul style="list-style-type: none"> ・ 総合教育センターにおいて、児童生徒や教職員、保護者を対象としたセクシュアル・ハラスメントに関する教育相談を行いました。 相談件数 8件 	教育委員会研修支援室

4 性犯罪・売買春・ストーカー対策等の推進

平成16年度事業実施概要	担当室
<ul style="list-style-type: none"> 三重県青少年健全育成条例に基づき、青少年にとって有害な図書等を指定 	生活部青少年育成室
<ul style="list-style-type: none"> 三重県青少年健全育成条例に基づき、立入調査員による書店・コンビニなどへの立入調査活動を実施 	生活部青少年育成室
<ul style="list-style-type: none"> 市町村・関係機関・団体等と連携し、県内各地で非行防止、啓発活動を実施 延べ活動人数 52,016人 	生活部青少年育成室
<ul style="list-style-type: none"> 警察本部及び各警察署において、面接相談の結果、ストーカー事案の認知を行った。 認知件数 270件（平成16年中） 	警察本部生活安全部 生活安全企画課
<ul style="list-style-type: none"> 警察本部及び各警察署において、ストーカー規制法に基づく検挙、警告等を実施 対策件数 403件（平成16年中） 	警察本部生活安全部 生活安全企画課
<ul style="list-style-type: none"> 警察本部捜査第一課「女性被害相談電話」による相談を実施 相談件数 9件（平成16年中） 	警察本部刑事部捜査 第一課
<ul style="list-style-type: none"> ストーカー対策小冊子を被害者及び関係者に配付 	警察本部生活安全部 生活安全企画課
<ul style="list-style-type: none"> 「女性に対する暴力をなくす運動」期間（11月12日～11月25日）に合わせ、11月中をストーカー及び配偶者暴力排除広報強化月間として、啓発に努めた。 	警察本部生活安全部 生活安全企画課
<ul style="list-style-type: none"> 警察本部及び各警察署において、ラジオ、インターネット、ミニ広報誌等の各種広報媒体を通じ、ストーカー及び配偶者暴力被害の早期届出、警察での対策内容等を広報した。 	警察本部生活安全部 生活安全企画課
<ul style="list-style-type: none"> 夜間等の路上犯罪を防止し、明るく安全な街づくりを図るため、セーフティ・ライトアップ運動（安全灯の設置促進）」として、自治体や関係機関団体等と連携し、防犯灯の設置を推進 防犯灯の設置数（自治体） 2,473 灯（平成16年中） 	警察本部生活安全部 生活安全企画課
<ul style="list-style-type: none"> 警察本部及び警察署に「女性被害捜査員」を配置（配置数64人）し、特に女性被害者に対して、被害者心情に配慮した捜査活動を推進 	警察本部刑事部捜査 第一課

平成16年度事業実施概要	担当室
<ul style="list-style-type: none"> ・ 女性相談所を配偶者暴力相談支援センターとして位置づけ、関係機関と連携した総合的な支援を実施するとともに、心理判定員や精神科医師などの専門職員による心のケアも実施した。 相談件数 2,010件（うちDV 706件） ・ 女性相談所、県民局保健福祉部に婦人相談員を10人配置し、身近に相談できる体制を整備 女性相談所、桑名・四日市・鈴鹿・松阪・南勢志摩・伊賀・紀北（紀南も担当）の各保健福祉部に配置 	<p>健康福祉部こども家庭室</p> <p>健康福祉部こども家庭室</p>

生涯を通じた男女の健康と生活の支援

1 生涯にわたる健康の管理・保持・増進の支援

平成16年度事業実施概要	担当室
<ul style="list-style-type: none"> 健康づくりに関する関係機関及び学識経験者との意見交換の場として公衆衛生審議会を3回開催 	健康福祉部健康づくり室
<ul style="list-style-type: none"> 県庁内に設けた保健医療情報提供機能強化のワーキンググループにおいて、地域の健康情報をわかりやすくまとめた「みえの健康指標」を策定し、健康づくり事業を進めるうえで重要な保健医療情報の有効活用を図った。 	健康福祉部健康づくり室
<ul style="list-style-type: none"> 健康づくりを推進する市町村、企業、団体等、多くの関係機関を訪問し、健康づくりの取組の働きかけ、意見交換を行った。また、健康づくりへの取組等が優良な企業・団体の公表制度を実施し、4社を公表するとともに、9月7日に開催した健康づくりフォーラムにおいても広く県民に周知をした。 16年度協働先 計84団体 9月7日(火) 三重県健康づくりフォーラム 場所 男女共同参画センター「フレンテみえ」 参加者数160人 	健康福祉部健康づくり室
<ul style="list-style-type: none"> 地域における保健医療の向上対策として、県において、分野別専門研修、市町村ごとの状況に応じた個別支援、健康づくりに関する課長会議等を行った。 	健康福祉部健康づくり室
<ul style="list-style-type: none"> 地域ごとの特徴ある取組として、こころのバリアフリー事業、健康危機管理実践訓練等、地域の課題や体制に応じた取組を実施 	健康福祉部健康づくり室
<ul style="list-style-type: none"> 9保健福祉部全てにこころの健康づくり担当者を配置し、「地域のリスナー養成」による健康づくりに取り組んだ。 16年度末 286人 総数 451人 	健康福祉部健康づくり室
<ul style="list-style-type: none"> 総合型地域スポーツクラブの育成支援を実施 20市町 27クラブが設立(平成16年度末) 8市町 18クラブが設立準備委員会を設置(平成16年度末) 	教育委員会スポーツ振興室
<ul style="list-style-type: none"> 体育施設を有するすべての県立学校において施設を一般に開放 	教育委員会スポーツ振興室
<ul style="list-style-type: none"> みえスポーツフェスティバルを開催 参加者数 33,467人 	教育委員会スポーツ振興室

2 性と生殖に関する健康対策の充実

平成16年度事業実施概要	担当室
<ul style="list-style-type: none"> 女性産婦人科医師、助産師等による「性とからだ」、「健康」に関する相談を、男女共同参画センター「フレンテみえ」において実施 相談件数 45件 	生活部男女共同参画室
<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画センター「フレンテみえ」において、「自分で守ろう！性とからだ」と題して、言葉や態度を上手く使った自己防衛術と快適な毎日を送るために知っておきたい健康管理のポイントを学ぶ講座を開催 平成16年11月20日（土）、11月27日（土） 講師 矢野 ゆき（フェミニストカウンセラー） 金丸 恵子（産婦人科医師） 参加者数 延べ44人 	生活部男女共同参画室
<ul style="list-style-type: none"> 学校・地域保健連携推進事業において、各学校の計画に基づいて実施される生徒や保護者対象の性の学習会に講師（産婦人科医師）の派遣を行った。 	教育委員会生徒指導・健康教育室
<ul style="list-style-type: none"> エイズ教育（性教育）推進地域事業として、桑名工業高校、東員町立東員第二中学校、東員町立城山小学校で、エイズ教育についての研究実践を実施した。 また、桑名工業高校において、生徒、保護者、学校関係者を対象に講演会や、県内小・中・高校教職員、医療機関関係者、市町村等地域関係者、保護者等を対象に1回の思春期フォーラムを開催した。 	教育委員会生徒指導・健康教育室
<ul style="list-style-type: none"> 思春期健康支援では、各県民局単位で学校等と協議のうえ事業を進め、心身の健康相談や健康教育を実施 	健康福祉部こども家庭室
<ul style="list-style-type: none"> 周産期医療体制の整備 総合周産期母子医療センターと、地域周産期母子医療センターを中核に周産期医療情報システムを整備した。 	健康福祉部こども家庭室
<ul style="list-style-type: none"> 不妊専門相談センターの設置 不妊に関するさまざまな相談や情報提供を行うため「不妊専門相談センター」を設置し、電話相談を実施した。 	健康福祉部こども家庭室
<ul style="list-style-type: none"> 不妊に関する各分野の代表で構成する「不妊相談検討会」を設置し、不妊相談の効果的な実施及び今後のあり方について検討するとともに、関係諸機関とも協議を重ね円滑な連携に努めた。 	健康福祉部こども家庭室
<ul style="list-style-type: none"> 特定不妊治療（体外受精・顕微授精）を受けた夫婦に対してその費用の一部を助成した。 	健康福祉部こども家庭室

3 自立のための生活支援

平成16年度事業実施概要	担当室
<ul style="list-style-type: none"> 県有施設のバリアフリー化を実施 四日市庁舎でバリアフリー化工事に着手 	総務局営繕室
<ul style="list-style-type: none"> 鉄道事業者の実施するバリアフリー化に対する補助について、平成17年度に近鉄松阪駅について実施予定 	健康福祉部地域福祉室
<ul style="list-style-type: none"> 駅周辺の都市計画道路の歩道拡幅、段差の解消、視覚障害者誘導ブロックの整備などバリアフリー化を実施 1か所で歩道のバリアフリー化工事を実施 	県土整備部都市基盤室
<ul style="list-style-type: none"> 建築技術者等を対象に、バリアフリーに関する研修会を実施し、県民からの改修の相談に応じるアドバイザーを125名養成 	県土整備部住宅室
<ul style="list-style-type: none"> 高齢者が住みやすいバリアフリー化された民間の賃貸住宅の普及を図るため、賃貸住宅の建設に関し補助 	県土整備部住宅室
<ul style="list-style-type: none"> 障害者の住宅環境を改善するため、居室等を改造する経費について助成 補助基準額 600千円 (補助率、県1/3) 	健康福祉部障害福祉室
<ul style="list-style-type: none"> 在宅の重度障害者(児)に対し、浴槽、特殊寝台などの日常生活用具の給付事業を実施する市町村に補助 	健康福祉部障害福祉室
<ul style="list-style-type: none"> 在宅の重症心身障害者の運動機能低下を予防し、介護者の負担軽減を図るための事業を、県立草の実りハビリテーションセンター、重症心身障害児(者)施設などで、国立療養所三重病院、国立療養所鈴鹿病院で実施 	健康福祉部障害福祉室
<ul style="list-style-type: none"> 在宅の心身障害児(者)を支援するため、居宅介護、デイサービス、短期入所の支援費を支給した市町村に対し補助 	健康福祉部障害福祉室
<ul style="list-style-type: none"> ITを活用した障害者の自立のための就労訓練を目的として活動する団体の運営支援のため、チャレンジド自立支援事業を実施 	地域振興部志摩サイバーベースプロジェクト
<ul style="list-style-type: none"> 高齢者総合相談センターにおいて、高齢者に関する諸問題等に関する相談を実施 相談件数 801件 	健康福祉部地域福祉室
<ul style="list-style-type: none"> 県のホームページにおいて高齢者福祉・介護保険に関する様々な情報を提供 	健康福祉部長寿社会室
平成16年度事業実施概要	担当室

<ul style="list-style-type: none"> 在宅高齢者のための介護相談、各種介護福祉用具の展示及び実態調査等を実施する在宅介護支援センターを設置・運営する市町村に対して補助 補助金交付在宅介護支援センター数 197か所 	健康福祉部長寿社会室
<ul style="list-style-type: none"> 一人親家庭等に対する医療費助成を実施している市町村に対し補助 	健康福祉部生活保障室
<ul style="list-style-type: none"> 母子自立支援員を各県民局保健福祉部に配置し、母子家庭及び寡婦等からの相談に応じ、自立に必要な支援を実施 	健康福祉部こども家庭室
<ul style="list-style-type: none"> 母子家庭の母及び寡婦等に対し、経済的安定と生活意欲の助長をはかるとともに、扶養している児童の福祉を増進するため、資金の貸付を実施 貸付件数 441件 	健康福祉部こども家庭室
<ul style="list-style-type: none"> 三重県母子寡婦福祉連合会に委託し、修学等自立促進に必要な事由、疾病等の事由により一時的に生活援助、保育等のサービスが必要、又は生活環境の激変により日常生活を営むのに支障が生じている一人親家庭等に家庭生活支援員の派遣を実施 派遣件数 7回（日数 52日） 	健康福祉部こども家庭室

計画の推進

1 県の推進体制の充実と率先実行

平成16年度事業実施概要	担当室
<ul style="list-style-type: none"> ・ 男女共同参画推進会議及び同幹事会を開催 開催回数 推進会議 1 回、幹事会 4 回 ・ 各職場における自主的な研修をサポートするファシリテーターを養成するための研修を実施 ファシリテーター養成研修(第一次)受講者数 17名(男性11、女性6) ファシリテーター養成研修(第二次)受講者数 14名(男性10、女性4) ・ 平成16年度人事異動方針において、女性職員の登用方針について明確にした。 平成16年4月 室長以上の女性職員 31人(知事部局) ・ 平成16年度小中学校教職員人事異動実施要領及び県立学校教職員人事異動実施要領の中に、引き続き「女性の積極的な登用を図ります」と明示した。 これを受け、小中学校にあつては教育事務所を通じ市町村教育委員会に、県立学校にあつては県立学校長に、それぞれこの趣旨を伝え、管理職選考試験への女性の受験の促進及び管理職への女性の登用を依頼した。 平成16年度、新たに管理職に登用した女性の割合は、小中学校では14.4%、県立学校では20.0%となった。 また、平成16年度、管理職に占める女性の割合は、小中学校では14.7%、県立学校では8.8%となった。 平成16年度実施の、管理職選考試験受験者に占める女性の割合は、小中学校では14.2%、県立学校では4.9%となった。 ・ セクシュアル・ハラスメント防止研修会の開催 平成17年2月23日(水) 場所： 県庁講堂 参加者： 84人 平成17年2月28日(月) 場所： 松阪庁舎 参加者： 35人 講師 (財)21世紀職業財団 桑野 里美 対象者 平成16年度新たに管理職員・グループリーダーとなった職員、平成15年度研修会を受講していない管理職員、グループリーダー、課長補佐級職員、その他希望職員、関係職員 ・ 外部相談員によるセクシュアル・ハラスメント相談窓口を設置 相談方法 相談員が携帯電話で対応 相談時間 毎週水曜日 15時～19時 毎週土曜日 13時～17時 	<p>生活部男女共同参画室</p> <p>生活部人権・同和室</p> <p>総務局人材政策室</p> <p>教育委員会人材政策室</p> <p>総務局人材政策室</p> <p>総務局人材政策室</p>
平成16年度事業実施概要	担当室

2 実施計画の策定

平成16年度事業実施概要	担当室
<ul style="list-style-type: none">平成13年度に第一次実施計画策定 (計画期間：平成14～16年度)平成16年度に第二次実施計画策定 (計画期間：平成17～18年度)	生活部男女共同参画室 生活部男女共同参画室

3 男女共同参画に関する施策の進捗状況、効果についての評価の実施

平成16年度事業実施概要	担当室
<ul style="list-style-type: none"> ・ 男女共同参画に関する施策の進捗状況等について、みえ政策評価システムによる自己評価及び三重県男女共同参画審議会による外部的评价を実施 ・ 三重県男女共同参画年次報告書を作成し、県議会へ報告 自己評価、外部的评价、目標値及び参考データ、パブリックコメントによる主な意見等を掲載 	<p>生活部男女共同参画室</p> <p>生活部男女共同参画室</p>

4 男女共同参画に関する調査・研究、情報の収集と提供

平成16年度事業実施概要	担当室
<ul style="list-style-type: none">市町村等を対象とした講座開催マニュアルの開発三重県の近代以降の女性史作成検討委員会を立ち上げた。	生活部男女共同参画室 生活部男女共同参画室

6 市町村との協働

平成16年度事業実施概要	担当室
<ul style="list-style-type: none"> ・ 情報誌「フレンテ」及び「フレンテみえ」ホームページで市町村のイベントを紹介 	生活部男女共同参画室
<ul style="list-style-type: none"> ・ 市町村男女共同参画担当課長会議の開催 開催回数 5回 	生活部男女共同参画室
<ul style="list-style-type: none"> ・ 男女共同参画の視点で進める地域づくり事業の実施 各生活創造圏において、県民、NPO、市町村等からなる実践組織を設置し、地域の特性に応じた取組を行った。 活動事例：ミニ講座、行政職員に対する研修実施、広報誌発行、男性のための料理教室、女性のための木工教室、国際的な課題についての講演会・交流会開催、教育機関への啓発等 	生活部男女共同参画室
<ul style="list-style-type: none"> ・ 男女共同参画の視点で進める地域づくり事業交流発表会の開催 各生活創造圏における活動を発表しあうとともに、男女共同参画に関する情報交換等を行った。 平成17年3月17日(木) 場所 男女共同参画センター「フレンテみえ」 参加者数 83人 	生活部男女共同参画室
<ul style="list-style-type: none"> ・ 男女共同参画何でも相談室を実施 出前トーク等として男女共同参画についての理解の促進に努めるとともに、市町村の条例や計画づくり等に関して支援した。 41件 	生活部男女共同参画室
<ul style="list-style-type: none"> ・ 市町村と連携し、DV防止セミナーや自己尊重・自己主張トレーニング等を共催することにより、市町村の取組に対して支援 実施回数 DV防止セミナー 2回(桑名市11月、尾鷲市3月) 自己尊重・自己主張トレーニング(2地域) 	生活部男女共同参画室
<ul style="list-style-type: none"> ・ 市町村男女共同参画担当職員研修の実施 平成17年1月27日(木) 場所 総合文化センター 講演、情報提供、ワークショップ 参加市町村 25市町村 46人 	生活部男女共同参画室
<ul style="list-style-type: none"> ・ 市町村長リレーインタビューの実施 実施回数 8回 	生活部男女共同参画室

7 NPO、各種団体等との連携

平成16年度事業実施概要	担当室
<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民活動ボランティアニュースを発行（毎月1万1千部）するとともに、NPO等の活動やネットワーク化の支援を行った。 ・ 県内1カ所でNPOマネジメント講座を実施した。（参加者：1日間40名） ・ 嘱託員の企画によりミニ講座アストdeサロン「これが三重の女性の生きる道」を3回実施した。（延べ50名） 	<p>生活部NPO室</p> <p>生活部NPO室</p> <p>生活部NPO室</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 男女共同参画の視点で進める地域づくり事業の実施 各生活創造圏において、県民、NPO、市町村等からなる実践組織を設置し、地域の特性に応じた取組を行った。 活動事例：ミニ講座、行政職員に対する研修実施、広報誌発行、男性のための料理教室、女性のための木工教室、国際的な課題についての講演会・交流会開催、教育機関への啓発等 	<p>生活部男女共同参画室</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 男女共同参画の視点で進める地域づくり事業交流発表会の開催 各生活創造圏における活動を発表しあうとともに、男女共同参画に関する情報交換等を行った。 平成17年3月17日（木） 場所 男女共同参画センター「フレンテみえ」 参加者数 83人 	<p>生活部男女共同参画室</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 出前トーク等の実施 年間 65回（うち、フレンテトーク 32回） 対象：市町村、企業、各種団体等 	<p>生活部男女共同参画室</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 「日本まんなか共和国男女共同参画サミット～2004三重～」を開催 平成16年10月30日（土）～31日（日） 場所 男女共同参画センター「フレンテみえ」 女性リーダー、ワークショップ企画グループ員、一般公募による県民が参加し、研修や他県リーダー等との意見交換・交流を行った。 	<p>生活部男女共同参画室</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 男女共同参画センター「フレンテみえ」において、登録団体代表者の集い及び登録団体の集いを開催 平成16年4月15日（木） 登録団体代表者の集い 参加団体・人数 26団体28名 平成17年3月5日（土） 登録団体の集い 参加団体・人数 17団体42名 	<p>生活部男女共同参画室</p>

8 男女共同参画センター「フレンテみえ」の機能の充実

平成16年度事業実施概要	担当室
<ul style="list-style-type: none"> ・ フレンテホームページ上で、リレー形式による有識者の「男女共同参画ゼミ」を実施し、ホームページを充実 	生活部男女共同参画室
<ul style="list-style-type: none"> ・ 情報誌「フレンテ」の発行 年4回発行、各12,000部 	生活部男女共同参画室
<ul style="list-style-type: none"> ・ 「男女共同参画フォーラム」を開催 平成16年5月29日～5月30日 場所 男女共同参画センター「フレンテみえ」他 講師 高山 憲之（一橋大学経済研究所教授）他 参加者 延べ 約800人 	生活部男女共同参画室
<ul style="list-style-type: none"> ・ 男女共同参画センター「フレンテみえ」において、施設見学や講演を内容とするウエルカムセミナーを実施 年間16団体 参加者延べ209人 対象： 県議会議員、団体、教育機関等 	生活部男女共同参画室
<ul style="list-style-type: none"> ・ 男性を対象とした講座の実施 6月、11月 一般コース 5～1月 専門コース 参加者数 一般コース延べ100名、専門コース延べ104名 	生活部男女共同参画室
<ul style="list-style-type: none"> ・ 出張トーク（フレンテトーク）の実施 実施回数 32回 参加者数 延べ1,931人 	生活部男女共同参画室
<ul style="list-style-type: none"> ・ 男女共同参画センター「フレンテみえ」において各種相談を実施 電話相談 1,447件 面接相談 103件 法律専門相談 119件 女性のための性とからだの相談 7件 女性のこころ・からだ性と性の相談 38件 男性のための相談 23件 	生活部男女共同参画室
<ul style="list-style-type: none"> ・ 男女共同参画センター「フレンテみえ」において、毎月1回、相談コーナーディネーターを設置し、対応困難な事例について問題の捉え方や援助方法について、指導助言を受け、相談員の能力向上と相談体制の整備を図った。 	生活部男女共同参画室
<ul style="list-style-type: none"> ・ 男女共同参画センター「フレンテみえ」において、登録団体代表者の集い及び登録団体の集いを開催 平成16年4月15日（木） 登録団体代表者の集い 参加団体・人数 26団体28名 平成17年3月5日（土） 登録団体の集い 参加団体・人数 17団体42名 	生活部男女共同参画室
平成16年度事業実施概要	担当室

<ul style="list-style-type: none"> DV被害者のケアや予防策として、男女共同参画センター「フレンテみえ」及び県内2カ所で、自己尊重・自己主張トレーニングを実施 <ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画センター「フレンテみえ」 <ul style="list-style-type: none"> 5月～6月 自己尊重・自己主張トレーニング 1月～2月 自己尊重・自己主張トレーニング 2月 mini自己主張トレーニング 受講者数 自己尊重トレーニング 175人 自己主張トレーニング 185人 mini自己主張トレーニング 15人 地域開催 <ul style="list-style-type: none"> 9月 2カ所 長島町、川越町 受講者数 自己尊重・自己主張トレーニング 80人 	<p>生活部男女共同参画室</p>
<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画センター「フレンテみえ」において、DVについて啓発を行うため、朗読舞台「ひまわり」を上演 <ul style="list-style-type: none"> 平成17年2月25日（金） 参加者数 250人 	<p>生活部男女共同参画室・健康福祉部こども家庭室</p>
<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画センター「フレンテみえ」において、「地域の子育てリーダー養成講座」を開催 <ul style="list-style-type: none"> 5～8月 前期 男女共同参画センター「フレンテみえ」 11月 後期 熊野市、紀伊長島町 11月26日 公開講演会 男女共同参画センター「フレンテみえ」 参加者数 前期延べ173人、後期延べ60人、公開講演会166人 	<p>生活部男女共同参画室・健康福祉部こども家庭室</p>
<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画センター「フレンテみえ」において、CRグループ活動の活性化を図る講座を開催 <ul style="list-style-type: none"> 平成17年2月2日（水）、3月18日（木） 参加者数 延べ14人 	<p>生活部男女共同参画室</p>
<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画センター「フレンテみえ」において、「自分で守ろう！性とかからだ」と題して、言葉や態度を上手く使った自己防衛術と快適な毎日を送るために知っておきたい健康管理のポイントを学ぶ講座を開催 <ul style="list-style-type: none"> 平成16年11月20日（土）、11月27日（土） 講師 矢野 ゆき（フェミニストカウンセラー） 金丸 恵子（産婦人科医師） 参加者数 延べ44人 	<p>生活部男女共同参画室</p>